

会社法 I

科目ナンバリング CIL-213
選択 2単位

品川 仁美

1. 授業の概要(ねらい)

現代において、会社は社会経済の中心的存在である。会社と聞くと、なにか新聞のむこうの遠い存在のように感じるかもしれないが、実際のところ会社は我々のごく身近にある存在である。たとえば、我々が日々通い詰めているコンビニやスーパーも会社であり、皆さんが飲食するものを作っているのも、休日に遊びに行く遊園地や映画館などの娯楽施設も会社であることが多い。そして、なんらかの会社に就職する学生も多いだろう。

本講義では、会社とはどういうものなのか基本的な事項について学んだあと、会社の中でも株式会社を中心に、会社に関して会社法はどのような規定を設けているのかについて講義を行う。会社法には膨大なルールや制度が存在しているため、本講義で全てを扱うことはできないが、本講義では、株式会社はどのように設立されるのか、株式とはどのようなものなのか、そして株式会社が活動するにあたってどのように資金を調達したらよいのか、という点を中心に学ぶ。基本的な情報を学んだ上で、扱った判例について議論ができるようになることを目指す。

2. 授業の到達目標

- ①会社とはどのようなものか、基本的な知識を得て、説明することができる。
- ②株式とはどのようなものなのか、基本的な知識を得て、説明することができる。
- ③資金調達の方法について、基本的な知識を得て、説明することができる。
- ④授業中に説明を受けた重要な判例について、理解し説明することができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業内試験:100%

(完全オンライン授業になった場合には、小テストも行う)

4. 教科書・参考文献

教科書

伊藤 靖史、大杉 謙一、田中 亘、松井 秀征 『会社法(Legal Quest)』(第4版、2018) 有斐閣

参考文献

岩原紳作、神作裕之、藤田友敬編 『会社法判例百選』(第3版・2016) 有斐閣

5. 準備学習の内容

シラバスの授業内容を参照して、テキストの該当箇所を読む。

次の授業で扱う範囲を理解した上で、日経新聞等の中で関係するニュースを探してまとめる。

(詳細は初回授業で説明する)

6. その他履修上の注意事項

六法は必ず持参すること。

授業中の私語等、迷惑行為は厳に慎むこと。

授業に出席していることを前提とするため、授業で配布したレジュメ等は事後的に配布することはない。

7. 授業内容

- | | |
|--------|----------------------------------|
| 【第1回】 | 【オンライン授業(LMS)】ガイダンス、春期授業の進め方について |
| 【第2回】 | 会社法総論 |
| 【第3回】 | 設立①総説、設立の手続 |
| 【第4回】 | 設立②募集設立の手続、設立登記、設立中の法律関係 |
| 【第5回】 | 設立③設立中の法律関係、違法な設立・会社の不成立 |
| 【第6回】 | 株式①株式と株主 |
| 【第7回】 | 株式②株式の譲渡自由の原則および譲渡の制限 |
| 【第8回】 | 株式③株式の譲渡・権利行使の方法 |
| 【第9回】 | 株式④投資単位の調整・自己株式 |
| 【第10回】 | 資金調達①総説・募集株式の発行 |
| 【第11回】 | 資金調達②募集株式の発行の手続・募集株式の発行の瑕疵 |
| 【第12回】 | 資金調達③募集株式の発行の瑕疵 |
| 【第13回】 | 資金調達④新株予約権 |
| 【第14回】 | 【1回足りない分のオンライン授業(LMS)】資金調達⑤社債 |
| 【第15回】 | まとめと授業内試験 |